



ピラミードたより

テーマ「受け入れ」
発達領域：個性の発達

① これから遊ぶことの情報を与える(なんだろう?)

4月からきりん組になり、担任や、きりん組のお部屋の使い方をみんなで話しました。玩具の場所や、遊ぶ時の約束事などを確認しました。すると「おもちゃがしたにおちてたら、ひろわないとあかん」「おもちゃのしゃしがはってるところにかたづけるんやで」と普段行っていることに自信を持って答えていました。



レゴブロックは
つくえのうえであそ
ぶんやで

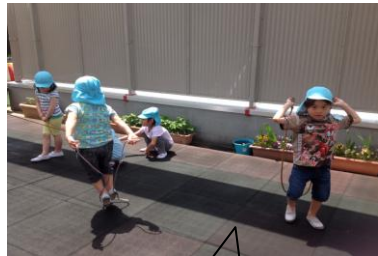
② 視野を広める(どうしてそうなるの)

保育室にある玩具で仲良く遊ぶためにはどうしたらいいかを話し合いました。「おもちゃのやくそくをかんがえる」という意見があり、1つひとつのおもちゃのルールをみんなで考えました。「おもちゃをひとりじめしない」「ラキューはみんながつかえるようにつくえのまんなかにおいておく」「つみきはみんなでおなじかずだけつかう」と自分たちで作ったルールを守ろうと話していました。



ラキューはみんなが
とれるようにつくえ
のまんなかにおこう

園庭で遊ぶ時の約束事を確認しました。園庭での約束事を聞くと「なわとびやてんぐげたはばしょをきめてあそぶ」「ジャングラミング(大型遊具)はせんせいにいってからあそぶ」「はしたらともだちとぶつかる」と答えていました。その後実際に遊ぶと、「ここでなわとびしよう」「てんぐげたはあっちでしてね」と話し合い遊んでいました。



ここでなわとびで
あそぼう

みんなで作ったルールを確認しながら、遊びました。遊ぶ前にサークルタイムで約束を確認しました。前週で作った約束事をしっかりと答えることができていました。また、遊んでいるときにも、「〇〇くんつみき10こつかってるから、〇〇くんにも10こあげよう」「ラキューはつくえのまんなかにおくんやで」と自分たちで約束事を確認しながら遊ぶことができていました。



ラキューがまんなか
にあるからとりやす
いなあ